

2021（令和3）年度

事業報告書及び財務諸表

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月 31日



公益財団法人 神戸ファッション協会

◆ 目 次 ◆

◇2021（令和3）年度 事業報告書

I 総括的概要	1
II 組 織	2
1. 会員	
2. 役員	
3. 企画委員会	
4. 事務局	
III 会議開催状況	4
1. 理事会	
2. 評議員会	
3. 正副会長会議	
IV 事業実施状況	6
1. ファッション関連事業の実施	
(1) 都市ブランドの強化	
(2) 販路開拓・消費拡大	
2. 企業・人材の交流・育成	
3. 情報の収集・発信	
4. 後援・協力	

◇2021（令和3）年度 決算報告書

正味財産増減計算書	15
正味財産増減計算書内訳表	16
貸借対照表	18
貸借対照表内訳表	20
財務諸表に対する注記	22
財産目録	27
監査報告書	28

◇2021（令和3）年度 事業報告書

I 総括的概要

2021（令和3）年度においては、当協会の設立目的である「神戸を中心とする兵庫県下の生活文化産業の振興」を図るべく、都市ブランド強化、販路開拓・消費拡大を中心とした諸事業に取り組むとともに、会員をはじめとする地元の企業や人材の交流事業、情報収集・発信事業などを実施しました。

年度当初からの新型コロナウイルス第4波に伴う緊急事態宣言の発出、その後の第5波、第6波の影響もあり、当初の事業計画の変更や中止の判断をせざるを得ない事業がありました。

はじめに都市ブランド強化に資する事業として、ファッションイベントについては、コロナ禍にありイベントの実施が難しいことから動画配信を中心にして神戸・兵庫の地場産品をPRしました。

さらに、「洋菓子フェスタ in Kobe」は、開催直前に兵庫県に緊急事態宣言が発出されたことから開催を中止し、人材育成を目的としたコンテストのみ会場を変更して実施しました。また、前年度に初開催したフランスの伝統菓子「ガレット・デ・ロワ」が好評だったことから「2022 神戸ガレット・デ・ロワ」を開催し、コンテスト開催による人材育成と、パネル展示や販売を通じて、『洋菓子のまち・神戸』を訴求しました。

この他、神戸タータン協議会の「神戸タータン」を使用した都市イメージ向上の活動を継続的に支援するとともに、神戸市内新小学一年生に対して、文具セットを贈呈しました。

販路開拓・消費拡大に資する事業として、地場産業や伝統的工芸等、兵庫県内の生活文化産業の振興と活性化・連携を図るため、「国際フロンティア産業メッセ 2021」会場内に「ひょうごじばさんフェア 2021」の特設ブースを設けた他、大手流通業とのタイアップによる催事を開催し、地元産業・産品の認知度向上や販路開拓を支援しました。

さらに、キッズアパレルの全国的認知と販売促進を図るためキッズ向けファッション誌とのタイアップ企画「KOBE キッズブランドコレクション meets ニコ☆プチ」を開催しました。

この他、若手経営者を対象とした勉強会「新・次世代の会」を開催しました。

会員への情報提供として SNS の効果的な活用方法についての講演会・セミナーを開催するとともに、フェイスブックやインスタグラム等の SNS を活用して事業・イベント情報の発信を行いました。

2022 年度以降においても新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、当協会事業の計画変更を余儀なくされる場合が想定されます。

2022 年 3 月 31 日現在の当協会の基本財産は、594,731,749 円です。

Ⅱ 組 織

1. 会 員

本年度の会員の異動および本年度末の会員数は、次のとおりです。

会員種別	2021年3月31日	入会数	退会数	2022年3月31日
企業会員	73		4	69
団体会員	28			28
個人会員	9			9
特別会員	2			2
計	112	0	4	108

2. 役 員 (敬称略・順不同、2022年3月31日現在)

[顧問]

齋藤元彦 兵庫県知事
久元喜造 神戸市長
家次恒 神戸商工会議所 会頭

[会長]

小田俱義 (株)イズム 代表取締役社長

[副会長]

大月京一 (株)大月真珠 代表取締役社長
齋藤太紀雄 (公財)北播磨地場産業開発機構 理事長
山口信二 モロゾフ(株) 代表取締役社長

[専務理事]

津田佳久 神戸商工会議所 常務理事

[理事]

伊藤剛 (株)神戸ポートピアホテル 取締役総支配人
河野忠友 カワノ(株) 代表取締役社長
白樫政孝 剣菱酒造(株) 代表取締役社長
仙田正之 (株)アシックス 秘書部長
塚本浩康 六甲バター(株) 代表取締役社長
中上博之 UCCホールディングス(株) 総務室長兼法務室長
中野郁夫 (株)ロック・フィールド 参与
畑崎充義 (株)ワールド 取締役
宮口美範 兵庫県 産業労働部産業振興局長
西尾秀樹 神戸市 経済観光局長

[監事]

楡井義丈 (株)みなと銀行 地域戦略部長
関口幸明 神戸商工会議所 理事・事務局長・総務部長

〔評議員〕

阿 辻 覚	(株)神戸商工貿易センター 神戸ファッションマート総務部長
市 川 茂	兵庫トヨタ自動車(株) 執行役員
植 木 砂 織	(学)育成学園 理事長
岡 崎 忠 彦	(株)ファミリア 代表取締役社長
岡 原 良 隆	(株)大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店営業推進部長
小 野 博 志	(一社)神戸貿易協会 常務理事
小 野 行 由	(株)F・O・ホールディングス 代表取締役社長
高 田 恵太郎	(株)ぜんまい 代表取締役
寺 嶋 浩 美	フジッコ(株) 取締役上席執行役員
天 満 正 人	住友ゴム工業(株) スポーツ事業本部企画業務部主幹
東 芳 宏	(一社)兵庫県洋菓子協会 事務局長
見 寺 貞 子	神戸芸術工科大学 芸術工学部ファッションデザイン学科教授
山 中 勸	(株)伍魚福 代表取締役社長
渡 邊 百 合	(株)マキシシ 代表取締役

3. 企画委員会 (敬称略・順不同、2022年3月31日現在)

大 月 康 史	(株)大月真珠 取締役
岡 崎 忠 彦	(株)ファミリア 代表取締役社長
河 野 忠 友	カワノ(株) 代表取締役社長
桑 田 隆 晴	(株)グリップインターナショナル 代表取締役社長
白 樫 政 孝	剣菱酒造(株) 代表取締役社長
高 田 恵太郎	(株)ぜんまい 代表取締役
沼 部 美由紀	(株)クロシェホールディングス 代表取締役
星 加 ルリコ	(株)RURIKO PLANNING 代表取締役社長
山 口 信 二	モロゾフ(株) 代表取締役社長
長 友 幸 一	兵庫県 産業労働部産業振興局工業振興課長
久 保 阿左子	神戸市 経済観光局ファッション産業課長
西 田 由 実	神戸商工会議所 産業部産業・国際チーム担当課長

4. 事務局 (2022年3月31日現在)

藤 本 晋 一	事務局長
都 倉 啓	部長
藤 井 寿 子	
三 宅 由 夏	

〔所在地〕 神戸市中央区港島中町6丁目1番地 神戸商工会議所会館6階
TEL : 078-303-3123 FAX : 078-303-3122

Ⅲ 会議開催状況

1. 理事会

(1) 第1回理事会（通算第83回）※ 決議の省略

開催日 4月23日

出席者 13名（理事総数13名）

議案 令和3年度第1回（通算第64回）評議員会（決議の省略）の開催について

(2) 第2回理事会（通算第84回）※ 決議の省略

開催日 5月7日

出席者 15名（理事総数15名）

議案 業務執行理事・専務理事の選定について

(3) 第3回理事会（通算第85回）

開催日 5月26日

場所 神戸ポートピアホテル

出席者 12名（会場出席7名、Web会議Zoomシステム出席5名／理事総数15名）

議案 2020(令和2)年度事業報告の承認に関する件
2020(令和2)年度決算報告の承認に関する件
評議員会の招集に関する件

(4) 第4回理事会（通算第86回）※ 決議の省略

開催日 7月19日

出席者 15名（理事総数15名）

議案 令和3年度第3回（通算第66回）評議員会（決議の省略）の開催について

(5) 第5回理事会（通算第87回）※ 決議の省略

開催日 8月20日

出席者 15名（理事総数15名）

議案 顧問の委嘱の承認について

(6) 第6回理事会（通算第88回）※ 決議の省略

開催日 10月18日

出席者 15名（理事総数15名）

議案 令和3年度第4回（通算第67回）評議員会（決議の省略）の開催について

(7) 第7回理事会（通算第89回）※ 決議の省略

開催日 2022年1月20日

出席者 14名（理事総数14名）

議案 令和3年度第5回（通算第68回）評議員会（決議の省略）の開催について

(8) 第 8 回理事会 (通算第 90 回)

開催日 2022 年 3 月 17 日
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 13 名 (会場出席 9 名、Web 会議 Zoom システム出席 4 名 / 理事総数 15 名)
議 案 2022 (令和 4) 年度事業計画の承認について
2022 (令和 4) 年度収支予算の承認について
報 告 2021 (令和 3) 年度事業の進捗状況について

2. 評議員会

(1) 第 1 回評議員会 (通算第 64 回) ※ 決議の省略

開催日 4 月 28 日
出席者 13 名 (評議員総数 13 名)
議 案 理事の選任について
監事の選任について
評議員の選任について

(2) 第 2 回評議員会 (通算第 65 回)

開催日 6 月 18 日
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 11 名 (会場出席 8 名、Web 会議 Zoom システム出席 3 名 / 評議員総数 14 名)
議 案 2020 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認に関する件

(3) 第 3 回評議員会 (通算第 66 回) ※ 決議の省略

開催日 7 月 27 日
出席者 13 名 (評議員総数 13 名)
議 案 評議員の選任について

(4) 第 4 回評議員会 (通算第 67 回) ※ 決議の省略

開催日 10 月 26 日
出席者 14 名 (評議員総数 14 名)
議 案 監事の選任について

(5) 第 5 回評議員会 (通算第 68 回) ※ 決議の省略

開催日 2022 年 1 月 27 日
出席者 14 名 (評議員総数 14 名)
議 案 理事の選任について

3. 正副会長会議

(1) 正副会長会議

開催日 2022年1月17日

場所 神戸商工会議所

出席者 11名

- 内容
1. 当協会の目指すべき姿、活動の方向性について
 2. 当面の事業方針・事業骨格について
 3. ファッション都市宣言 50周年関連団体の動向について

IV 事業実施状況

1. ファッション関連事業の実施

(1) 都市ブランドの強化

① ファッションを中心とした神戸・兵庫ブランドの発信

以下のイベント等を通じて、神戸・兵庫ブランドをホームページや YouTube 等を通じて内外に発信しました。

ア. KOBE PREMIUM Night -hyogo kobe-

30代から50代のファッションや食・旅に関心のある人を対象にブランディング・ディレクターの行方ひさこ氏を起用し、兵庫県が誇るモノづくりの中から靴、播州織、丹波立杭焼、豊岡鞆を主に取り上げ、地場製品のアイテムやファッション・街の魅力などを紹介する動画を製作し、地場製品の認知度向上、需要喚起を図り、地場産業の活性化に取り組みました。

動画をPRするため、20代から40代のインスタグラマー5名にイベントの告知等に協力して頂きました。

撮影日 12月6日

公開日 2022年1月28日

会場 應聖寺（兵庫県神崎郡福崎町）

テーマ 「サステナブル／エシカル」

内容 Story と題した「兵庫の地場産業やスポットを紹介する兵庫魅力旅」を紹介／神戸ブランドと兵庫地場産アイテムでコーディネートするファッションスタイル／サステナブルかつエシカルマインドなライフスタイル

公開動画 4本（ルックス撮影1本、トーク3本）

掲載URL <https://kfo.or.jp/story/kpn/>



Contents 1

「Story」と題した、兵庫の地場産業やスポットを紹介する兵庫魅力旅」を紹介



イ. With コロナに対応した地場産業デジタルオンラインPRコンテンツの作成

兵庫県が誇るモノづくりの中から、播州織、長田の靴、豊岡鞆、丹波立杭焼きをクローズアップし、名所や注目スポットとともにブランディング・ディレクターの行方ひさこ氏がナビゲートしながら、兵庫の「今」を動画にして配信しました。

撮影日 6月28日～7月1日
撮影地域 神戸・長田、播州・西脇、丹波篠山、豊岡
タイトル ナビゲーター行方ひさこがめぐる兵庫の魅力旅
内容 靴づくり・まち魅了／織づくり・まち魅了／
丹波焼・まち魅了／鞆づくり・まち魅了
公開動画 計4本
掲載URL <https://kfo.or.jp/story/>



② 「洋菓子のまち・神戸」の発信

ア. 「洋菓子フェスタ in Kobe 2021」〔(一社)兵庫県洋菓子協会との共催〕

「2021 洋菓子フェスタ in Kobe」を4月29日(木・祝)から5月5日(水・祝)に開催を予定しておりましたが、開催直前の4月25日、兵庫県に新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言が発令されたこと等を考慮し、主催者側の判断により中止としました。

しかしながら、人材育成を目的とした「第15回デコレーションケーキコンテスト」並びに「第2回洋菓子職人道」は、会場を大丸神戸店から(一社)兵庫県洋菓子協会に変更して、コロナ対策を万全にしたうえで関係者のみで開催しました。

開催日 4月28日 第15回デコレーションケーキ
コンテスト
4月30日 第2回神戸洋菓子職人道
会場 (一社)兵庫県洋菓子協会
来場者 無観客(関係者に限定)



イ. 「2022 神戸ガレット・デ・ロワ」〔(一社)兵庫県洋菓子協会、兵庫県パン協同組合との共催〕

新年を祝うフランスの伝統菓子「ガレット・デ・ロワ」を取り上げ、2021年1月に初開催した「神戸ガレット・デ・ロワ コンテスト」が好評だったことから、新たに兵庫県パン協同組合も主催者に加え、「2022 神戸ガレット・デ・ロワ」を神戸阪急の協力を得て開催しました。

今回は、「ガレット・デ・ロワ」だけでなく「クーロンヌ・デ・ロワ」も取り上げ、「洋菓子のまち・神戸」の訴求だけでなく、「パンのまち・神戸」の認知度向上も目指しました。

開催日 2022年1月14日～17日
会場 神戸阪急
来場者 約20,000名



③ 「神戸タータン」を活用した都市魅力の推進

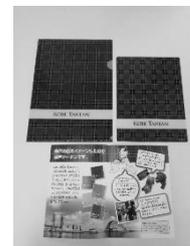
「神戸タータン」を使用した商品の開発・販売を通じて、神戸の都市イメージの向上、関連産業の振興をはかる神戸タータン協議会の活動を支援しました。

常設売場は、神戸ロフト、アントレマルシェ新神戸の 2 店舗の他、新たにオンラインショップを開設しました。

また、昨年度に引き続き今年度も神戸タータンオリジナル文具セットを神戸タータン協議会、神戸市とともに神戸市立新小学校一年生約 12,000 名に対して贈呈しました。

なお、全校を代表して神戸市立福池小学校（神戸市東灘区）において贈呈式を開催しました。

- ・ 協議会への加入数…135 事業所・団体
- ・ アイテム数…343 （2022 年 3 月 31 日現在）



④ 新・真珠ブランド構築の推進

例年、神戸ルミナリエ開催期間中に開催していた「真珠の街・神戸」をアピールするイベントは、神戸ルミナリエが 2 年連続で中止になったことから関連イベントは中止としました。

(2) 販路開拓・消費拡大

① 地場産業総合振興事業

県内地場産品の PR や販路開拓、産地間連携の促進を目的に、次の事業を実施しました。

ア. ひょうごじばさんフェア 2021

「地場産業の挑戦」をテーマに、県内地場産業の振興と活性化を目的に、「ひょうごじばさんフェア 2021」を「国際フロンティア産業メッセ 2021」の会場内に特設ブースを設け、県内地場産業の団体・企業が異業種との交流やビジネスチャンスの拡大を目指しました。



開催日 9月2日・3日

会場 神戸国際展示場 2 号館「国際フロンティア産業メッセ 2021」会場内

出展者 11 団体・企業（12 小間）

- ・ NPO 法人 TATSUNO LEATHER
- ・ (株) 三木章刃物本舗
- ・ 播州算盤工芸品(協)
- ・ 藤井茂織布、貢織布(有)、(公財) 北播磨地場産業開発機構
- ・ 淡路瓦工業組合
- ・ 兵庫県線香(協)
- ・ 兵庫県靴下工業組合
- ・ 兵庫県鞆工業組合
- ・ (一社) 日本燐寸工業会
- ・ 日本ケミカルシューズ工業組合
- ・ 神戸芸術工科大学ファッションデザイン学科

来場者 約 7,100 名（2 日間合計、主催者発表）

イ. ひょうごじばさん広場

「地域・交流・共生」を基本理念として、様々な活動を発表する場として毎年、地域持ち回りで開催される「ふれあいの祭典 ふれあいフェスティバル」が神戸のメリケンパークで開催されました。

今回、当協会が窓口になり、地場産業 7 業種の団体・企業に「ひょうごじばさん広場」を兼ねて会場内の「ひょうごの魅力発信・PRコーナー」への出展支援を行いました。



開催日 10月16日・17日

会場 メリケンパーク

出展者 7団体・企業 (7小間)

- ・播州織：青いとり
- ・そろばん：播州算盤工芸品(協)
- ・加古川靴下：(株)ユニバル
- ・姫路皮革：UNITE STORE
- ・淡路線香：兵庫県線香(協)、
- ・マッチ：(一社)日本燐寸工業会
- ・丹波布：丹波布紡ぎ会、

来場者 約20,000名 (2日間合計、主催者発表)

ウ. 大手流通業とのタイアップによる地場製品の販売促進

ビジネスマッチングの円滑化を目的に、大手流通企業との連携のもと、当協会が商談の窓口となり、大型量販店の催事企画等に合わせた産地企業のビジネスチャンスを創出し、販路開拓・拡大の支援を行いました。

◇ イトーヨーカドー甲子園店 (展示販売)

7月22日～8月15日 有馬炭酸泉せんべい

12月11日～2022年1月1日 有馬炭酸泉せんべい

◇ イトーヨーカドー明石店 (地域イベント催事地域特産品販売)

11月17日～22日 法楽屋高見製菓(株)

◇ イトーヨーカドー加古川店 (地域イベント催事地域特産品販売)

2022年2月16日～20日 法楽屋高見製菓(株)

エ. 兵庫県内地場産地団体・企業への支援

兵庫県皮革産業協同組合連合会が実施する「ひょうごレザー」ブランドの確立と販路開拓のために当協会がアドバイザーを派遣して支援を行いました。「ひょうごレザー」の魅力「ビームス・ジャパン」と連携し、新たなコンテンツで紹介しました。

「ひょうごレザー」を使用した「BEAMS」のオリジナル商品を12月1日から14日、東京・新宿の店舗で予約展示・販売「HYOGO is LEATHER」ポップアップショップを実施しました。



② 神戸キッズブランド振興事業

神戸発のキッズアパレルブランドと小学生女子の人気ファッション雑誌「ニコ☆プチ」（新潮社）とタイアップした「神戸キッズブランドオーディション meets ニコ☆プチ 2022」を開催しました。

ブランドごとに当協会公認のアンバサダーを選定し、神戸のキッズアパレルブランドと神戸の街の魅力を Web サイトや Instagram 等を通じて発信しました。

コロナ禍により 2021 年度も「ニコ☆プチガールズコレクション」が中止のため、10 月に神戸撮影会、11 月 7 日には、神戸発クロスメディアイベント「078 KOBE」のファッション部門が企画した「KOBE DESIGNERS COLLECTION」に事業協力し、アンバサダーによるステージを実施しました。

2022 年度の新アンバサダー 4 名を 2 月に選出し、ニコ☆プチ編集部とのディレクションのもと、現役のキッズモデル 2 名と一緒に 3 月 25 日に神戸市内で撮影会を開催しました。

神戸市内での撮影会の様子は、「ニコ☆プチ Plus Vol. 19」（2022 年 5 月下旬発行）の誌面で紹介します。

〔参加企業〕

(株) F・O・インターナショナル (ALGY)

(株) キムラタン (n. o. u. s)

(株) ベベ (ZIDDY) 計 3 社 (3 ブランド)



③ 新たな仕組みを活用した長期複数箇所分散型イベントの検討

神戸阪急での「2022 神戸ガレット・デ・ロワ」（2022 年 1 月 14 日～17 日）の開催に合わせて、「ガレット・デ・ロワ」の認知度向上と買い回り促進を図るため、スマートフォンを活用した「2022 神戸ガレット・デ・ロワ デジタルスタンプラリー」を開催しました。

開催日	2022 年 1 月 6 日～31 日			
参加店等	26 店・スポット (6 ブランド)			
参加者	・総閲覧者数	512 名	・総参加者数	177 名
	・総スタンプ数	212 名	・特典応募者数	25 名



④ 灘の酒と食振興事業

神戸の伝統的地場産業「灘の酒」と、神戸・兵庫の「食」とのマッチングを愉しむイベント「灘の酒と食フェスティバル in 神戸」の開催を 10 月頃に予定しておりました。

しかしながら、新型コロナウイルスの県内の感染状況は比較的落ち着き、一部イベントは感染対策と人数制限を行うことで実施できる状況にありましたが、お酒の「試飲」と「食」を同時に提供できる状況には至っていないことからイベントの開催は中止と決定しました。

その後、代替事業について検討を重ねましたが、新たなオミクロン株の急速な感染拡大の影響等により年度内の実施は困難と判断し、中止としました。

2. 企業・人材の交流・育成

① 次代を担う人材の育成事業の実施

ア. 「衣・食・住・遊」等の生活文化産業に携わる時代を担う人材の育成・交流を図るための事業を実施しました。

・第15回デコレーションケーキコンテスト

開催日 4月28日

会場 (一社)兵庫県洋菓子協会



・第2回神戸洋菓子職人道

開催日 4月30日

会場 (一社)兵庫県洋菓子協会



・2022神戸ガレット・デ・ロワ コンテスト

開催日 2022年1月14日

会場 神戸阪急



イ. コロナ禍による人々のライフスタイルの急激な変化により、アパレル業界を中心に店頭販売中心の業態から、インターネット販売に急速にシフトしたことから SNS の活用を中心にした実務人材の育成のためのセミナーを開催しました。

・SNS活用セミナー（神戸商工会議所と共催）

開催日 9月7日

開催方法 オンラインセミナー（Zoom）

テーマ 「～もう持っているだけではダメ～SNS運用を成果に結びつけよう！」

講師 京都積事務所 代表 積 高之氏

参加者 89名

・SNS活用実践セミナー（神戸商工会議所と共催）

開催日 第1回 9月15日 第2回 9月22日

第3回 10月4日 第4回 10月6日

第5回 10月13日 計5日

会場 神戸市産業振興センター

内容 Facebook／Instagram／Twitter／LINE等

コーディネーター 京都積事務所 代表 積 高之氏

講師 第1回・第2回 京都積事務所 代表 積 高之氏

第3回・第4回 (一社)ウェブ解析士協会

ソーシャルメディアマネジメント研究会 代表 田村 憲孝氏

第5回 (株)Strategya 代表取締役 房前 恭則氏

サポーター (株)ルリコプランニング 代表取締役 星加 ルリコ氏

参加者 34名



② 講演会・セミナー・会員交流会等の開催

ア. 新・次世代の会

生活文化産業の次代を担う若手経営者・経営幹部を対象とした勉強会を開催しました（会員制）。今年度は、「レジリエント・リーダーシップ：コロナ後の飛躍のために」をテーマに、ゲストスピーカーによる事例発表やディスカッションを通じて、苦難の後に組織に革新をもたらすレジリエント・リーダーの気質や能力、リーダーシップ力の源泉について学びました。



コーディネーター 関西学院大学 経営戦略研究科 教授 佐藤 善信氏

開催日 第1回 8月23日 (Zoom) 第2回 10月13日 第3回 12月6日
第4回 2022年1月17日 (Zoom) 第4回 (補講) 2月14日 (Zoom)
第5回 3月14日 (Zoom) (計6回)

テーマ 「レジリエント・リーダーシップ：コロナ後の飛躍のために」

事例発表 第1回 佐藤精機(株) 代表取締役社長 佐藤 慎介氏
第2回 まねき食品(株) 代表取締役社長 竹田 典高氏
第3回 (株)たこ八 取締役副社長 垣内 健祐氏
第4回 (株)かね徳 代表取締役社長 東村 具徳氏
第5回 (株)イムラ封筒 代表取締役社長 井村 優氏

会員数 11名 (2022年3月31日現在)

イ. 講演会・セミナー

企業経営のヒントや生活文化産業に関する最新の情報を会員に発信しました。

・「ファッション」×「サステナブル」

～エシカル消費の潮流とファッション業界の可能性～ (神戸商工会議所と共催)

開催日 4月15日

開催方法 オンラインセミナー (Zoom)

講師 (一社) エシカル協会 理事 大久保 明日奈氏

参加者 33名

・売れるパッケージデザイン (神戸商工会議所と共催)

開催日 8月27日

開催方法 オンラインセミナー (Zoom)

内容 第1部 基調講演「オリエンの方法からデザイン発注まで」
(株)プラグ 代表取締役 小川 亮氏

第2部 神戸商工会議所「つながり支援」の活用事例のご紹介

事例発表 佐々木デザイン研究室 代表 佐々木 伸也氏
タナカヒロヤデザイン 代表 田中 裕也氏

参加者 194名



・これからのデザイン（神戸商工会議所と共催）

開催日 9月29日
 開催方法 オンラインセミナー（Zoom）
 内 容 第1部 基調講演「時代とともに進化するデザイン戦略」
 (株)プラグ 代表取締役 小川 亮 氏
 第2部 Design Port メンバー企業のご紹介
 [(株)イナガワ/共栄印刷(株)/コムネット(株)/
 (株)リキッドブロック]

参加者 154名



3. 情報の収集・発信

① Web、SNS 等を活用した発信機能の強化

当協会が主催する各種主催事業の情報の他、共催事業や後援事業、行政からの情報を当協会の公式 Web サイトに加え、SNS（Facebook、Instagram）を活用し、広く発信しました。



Homepage <https://www.kfo.or.jp/>
 Facebook <https://www.facebook.com/kfo.or.jp/>
 Instagram <https://www.instagram.com/kobefashionorganization/>

4. 後援・協力

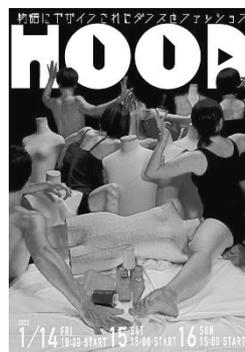
(1) 後援

No.	開催日	事業名	主催者
1	4/1/～5/28	第6回全国高校生ウエディングドレスデザイン画コンクール	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
2	4/1～6/24	第24回全国高校生デザイン画コンクール	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
3	4/24～5/23	三宮コレクション 2021 S/S	三宮コレクション実行委員会
4	6/6	第49回くつつ子まつり	日本ケミカルシューズ工業組合
5	7/1～11/2	ファッションシューズコンテスト 2022	日本ケミカルシューズ工業組合
6	7/17	神戸ファッション専門学校 作品発表会「KFI MOVE 2021」	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校

7	8/4～11/7	078KOBE2021	078KOBE 実行委員会
8	9/1～ 2022/1/29	2022 ファッションフェア ファッ ションデザインコンテスト	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
9	10/9～24	三宮コレクション 2021 A/W	三宮コレクション実行委員会
10	11/6～7	アート・クラフトフェスティバル in たんば 2021	アート・クラフトフェスティバル in たんば実行委員会
11	11/30～12/1	ドイツ サステナブルファッショ ン シンポジウム	ドイツ連邦経済・エネルギー省
12	12/7～8	播州織総合素材展 2022	(公財)北播磨地場産業開発機構
13	12/5	第 50 回くつつ子まつり	日本ケミカルシューズ工業組合
14	2022/3/26～27	三宮コレクション 2022 S/S	三宮コレクション実行委員会

(2) 協力

No.	開催日	事業名	主催者
1	10/24, 11/6～7	デザイナー&モデルになってみよ う！ドレス作りとモデル体験	078KOBE 実行委員会 Fashion 部門
2	11/20～ 2022/3/27	神戸らしいファッション文化を振興 する条例制定記念展「神戸・まちの ファッションの現在形」	神戸ファッション美術館
3	2022/1/14～16	ダンスとファッションのパフォーマ ンス公演 HOOD	羊 Baa (株)・bde・HIxTO



正味財産増減計算書

2021年4月1日 から 2022年3月31日 まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,478,599	7,302,163	176,436
基本財産受取利息	7,478,599	7,302,163	176,436
受取賛助会費	10,250,000	10,450,000	△ 200,000
事業収益	763,814	831,500	△ 67,686
協賛金等収益	1,117,050	0	1,117,050
補助金等収益	13,400,000	14,720,000	△ 1,320,000
補助金収益	13,400,000	14,720,000	△ 1,320,000
受取負担金	9,668,901	8,664,562	1,004,339
雑収益	1,890	3,722	△ 1,832
経常収益計	42,680,254	41,971,947	708,307
(2) 経常費用			
事業費	34,378,776	35,002,596	△ 623,820
管理費	12,197,153	11,946,391	250,762
経常費用計	46,575,929	46,948,987	△ 373,058
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,895,675	△ 4,977,040	1,081,365
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,895,675	△ 4,977,040	1,081,365
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	1,423,400	0	1,423,400
当期経常外増減額	△ 1,423,400	0	△ 1,423,400
当期一般正味財産増減額	△ 5,319,075	△ 4,977,040	△ 342,035
一般正味財産期首残高	71,562,427	76,539,467	△ 4,977,040
一般正味財産期末残高	66,243,352	71,562,427	△ 5,319,075
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	△ 6,645,600	△ 730,000	△ 5,915,600
基本財産評価損益等	△ 6,645,600	△ 730,000	△ 5,915,600
当期指定正味財産増減額	△ 6,645,600	△ 730,000	△ 5,915,600
指定正味財産期首残高	601,377,349	602,107,349	△ 730,000
指定正味財産期末残高	594,731,749	601,377,349	△ 6,645,600
III 正味財産期末残高	660,975,101	672,939,776	△ 11,964,675

正味財産増減計算書内訳表

2021年4月1日 から 2022年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	7,478,599	0	0	0	7,478,599
基本財産受取利息	7,478,599	0	0	0	7,478,599
受取賛助会費	0	0	10,250,000	0	10,250,000
受取賛助会費（企業）	0	0	7,800,000	0	7,800,000
受取賛助会費（団体）	0	0	2,150,000	0	2,150,000
受取賛助会費（個人）	0	0	300,000	0	300,000
事業収益	0	763,814	0	0	763,814
講演会・視察会事業収益	0	425,000	0	0	425,000
クリエイター支援事業収益	0	12	0	0	12
次世代の会事業収益	0	290,000	0	0	290,000
その他事業収益（他）	0	48,802	0	0	48,802
協賛金収益	1,117,050	0	0	0	1,117,050
補助金等収益	13,400,000	0	0	0	13,400,000
補助金収益	13,400,000	0	0	0	13,400,000
受取負担金	9,668,901	0	0	0	9,668,901
雑収益	0	0	1,890	0	1,890
受取利息	0	0	1,890	0	1,890
経常収益計	31,664,550	763,814	10,251,890	0	42,680,254
(2) 経常費用					
事業費	31,663,335	2,715,441	0	0	34,378,776
給料手当	6,019,223	0	0	0	6,019,223
臨時雇賃金	17,895	0	0	0	17,895
福利厚生費	1,057,129	0	0	0	1,057,129
会議費	0	104,624	0	0	104,624
旅費交通費	229,890	2,240	0	0	232,130
通信運搬費	472,091	10,892	0	0	482,983
消耗品費	474,411	139,850	0	0	614,261
印刷製本費	5,180	0	0	0	5,180
賃借料	1,779,580	246,600	0	0	2,026,180
保険料	5,980	0	0	0	5,980
諸謝金	0	627,900	0	0	627,900
租税公課	5,050	200	0	0	5,250
負担金	500,000	0	0	0	500,000
委託費	20,908,458	1,581,375	0	0	22,489,833
雑費	188,448	1,760	0	0	190,208

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
管理費	0	0	12,197,153	0	12,197,153
給料手当	0	0	2,830,095	0	2,830,095
退職給付	0	0	256,495	0	256,495
福利厚生費	0	0	692,777	0	692,777
会議費	0	0	86,990	0	86,990
旅費交通費	0	0	11,050	0	11,050
通信運搬費	0	0	162,400	0	162,400
消耗品費	0	0	284,108	0	284,108
印刷製本費	0	0	181,500	0	181,500
事務所費	0	0	4,268,880	0	4,268,880
賃借料	0	0	466,713	0	466,713
諸謝金	0	0	850,000	0	850,000
租税公課	0	0	126,400	0	126,400
諸会費	0	0	594,000	0	594,000
委託費	0	0	290,397	0	290,397
雑費	0	0	60,600	0	60,600
減価償却費	0	0	1,034,748	0	1,034,748
経常費用計	31,663,335	2,715,441	12,197,153	0	46,575,929
評価損益等調整前当期経常増減額	1,215	△ 1,951,627	△ 1,945,263	0	△ 3,895,675
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	1,215	△ 1,951,627	△ 1,945,263	0	△ 3,895,675
2. 経常外増減の部					
経常外収益計	0	0	0	0	0
経常外費用計	1,423,400	0	0	0	1,423,400
当期経常外増減額	△ 1,423,400	0	0	0	△ 1,423,400
当期一般正味財産増減額	△ 1,422,185	△ 1,951,627	△ 1,945,263	0	△ 5,319,075
一般正味財産期首残高	△ 73,518,646	△ 6,494,759	151,575,832		71,562,427
一般正味財産期末残高	△ 74,940,831	△ 8,446,386	149,630,569	0	66,243,352
II 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	△ 6,645,600	0	0	0	△ 6,645,600
基本財産評価益	1,347,400	0	0	0	1,347,400
基本財産評価損	△ 7,993,000	0	0	0	△ 7,993,000
当期指定正味財産増減額	△ 6,645,600	0	0	0	△ 6,645,600
指定正味財産期首残高	601,377,349	0	0	0	601,377,349
指定正味財産期末残高	594,731,749	0	0	0	594,731,749
III 正味財産期末残高	519,790,918	△ 8,446,386	149,630,569	0	660,975,101

貸借対照表

2022年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	146,281	237,748	△ 91,467
普通預金			
三井住友銀行①	10,124,563	22,239,301	△ 12,114,738
三井住友銀行②	4,803,447	3,748,101	1,055,346
みなと銀行	1,233,018	783,860	449,158
神戸信用金庫	0	699,465	△ 699,465
普通預金合計	16,161,028	27,470,727	△ 11,309,699
定期預金			
三井住友銀行	30,000,000	30,000,000	0
定期預金合計	30,000,000	30,000,000	0
未収金	1,000,000	0	1,000,000
前払金	355,740	355,740	0
立替金	0	5,500	△ 5,500
流動資産合計	47,663,049	58,069,715	△ 10,406,666
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金			
三井住友銀行	10,000,000	10,000,000	0
定期預金合計	10,000,000	10,000,000	0
投資有価証券			
投資有価証券（指定）	546,643,000	574,712,000	△ 28,069,000
投資有価証券合計	546,643,000	574,712,000	△ 28,069,000
普通預金			
三井住友銀行	38,088,749	16,665,349	21,423,400
普通預金合計	38,088,749	16,665,349	21,423,400
基本財産合計	594,731,749	601,377,349	△ 6,645,600

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 特定資産			
特定積立財産			
定期預金			
みなと銀行	40,000,000	40,000,000	0
定期預金合計	40,000,000	40,000,000	0
特別積立財産合計	40,000,000	40,000,000	0
特定資産合計	40,000,000	40,000,000	0
(3) その他固定資産			
什器備品	794,880	1,829,628	△ 1,034,748
電話加入権	374,920	374,920	0
保証金	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	1,249,800	2,284,548	△ 1,034,748
固定資産合計	635,981,549	643,661,897	△ 7,680,348
資産合計	683,644,598	701,731,612	△ 18,087,014
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,074,942	17,731,256	△ 5,656,314
預り金	105,313	112,366	△ 7,053
仮受金	669,362	836,189	△ 166,827
流動負債合計	12,849,617	18,679,811	△ 5,830,194
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,573,640	9,317,145	256,495
長期未払金	246,240	794,880	△ 548,640
固定負債合計	9,819,880	10,112,025	△ 292,145
負債合計	22,669,497	28,791,836	△ 6,122,339
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	594,731,749	601,377,349	△ 6,645,600
寄附金	594,731,749	601,377,349	△ 6,645,600
(うち基本財産への充当額)	(594,731,749)	(601,377,349)	(△ 6,645,600)
2. 一般正味財産	66,243,352	71,562,427	△ 5,319,075
(うち特定財産への充当額)	(40,000,000)	(40,000,000)	(0)
正味財産合計	660,975,101	672,939,776	△ 11,964,675
負債及び正味財産合計	683,644,598	701,731,612	△ 18,087,014

貸借対照表内訳表

2022年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全 体
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	146,281	0	146,281
普通預金					
三井住友銀行①	0	0	10,124,563	0	10,124,563
三井住友銀行②	0	0	4,803,447	0	4,803,447
みなの銀行	0	0	1,233,018	0	1,233,018
普通預金合計	0	0	16,161,028	0	16,161,028
定期預金					
三井住友銀行	0	0	30,000,000	0	30,000,000
定期預金合計	0	0	30,000,000	0	30,000,000
未収金	1,000,000	0	0	0	1,000,000
前払金	0	0	355,740	0	355,740
流動資産合計	1,000,000	0	46,663,049	0	47,663,049
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金					
三井住友銀行	10,000,000	0	0	0	10,000,000
定期預金合計	10,000,000	0	0	0	10,000,000
投資有価証券					
投資有価証券(指定)	546,643,000	0	0	0	546,643,000
投資有価証券合計	546,643,000	0	0	0	546,643,000
普通預金					
三井住友銀行	38,088,749	0	0	0	38,088,749
普通預金合計	38,088,749	0	0	0	38,088,749
基本財産合計	594,731,749	0	0	0	594,731,749

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全 体
(2) 特定資産					
特定積立財産					
定期預金					
みなと銀行	0	0	40,000,000	0	40,000,000
定期預金合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特別積立財産合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特定資産合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
(3) その他固定資産					
什器備品	0	0	794,880	0	794,880
電話加入権	0	0	374,920	0	374,920
保証金	0	0	80,000	0	80,000
その他固定資産合計	0	0	1,249,800	0	1,249,800
固定資産合計	594,731,749	0	41,249,800	0	635,981,549
資産合計	595,731,749	0	87,912,849	0	683,644,598
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	10,386,605	385	1,687,952	0	12,074,942
預り金	0	0	105,313	0	105,313
仮受金	0	669,362	0	0	669,362
流動負債合計	10,386,605	669,747	1,793,265	0	12,849,617
2. 固定負債					
退職給付引当金	0	0	9,573,640	0	9,573,640
長期未払金	0	0	246,240	0	246,240
固定負債合計	0	0	9,819,880	0	9,819,880
負債合計	10,386,605	669,747	11,613,145	0	22,669,497
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	594,731,749	0	0	0	594,731,749
寄附金	594,731,749	0	0	0	594,731,749
(うち基本財産への充当額)	(594,731,749)	(0)	(0)	(0)	(594,731,749)
2. 一般正味財産	△ 74,940,831	△ 8,446,386	149,630,569	0	66,243,352
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(40,000,000)	(0)	(40,000,000)
正味財産合計	519,790,918	△ 8,446,386	149,630,569	0	660,975,101
負債及び正味財産合計	530,177,523	△ 7,776,639	161,243,714	0	683,644,598

財務諸表に対する注記

2021年度

1. 継続組織の前提に関する注記

該当はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの… 期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっております。

時価のないもの… 移動平均法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

什器備品については、定額法によっております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっており、什器備品に含めております。

ただし、リース料総額が僅少なものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5年）に基づき定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金…………… 債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見積額を計上しております。

退職給付引当金… 職員の退職金の支出に備えるため、期末における協会都合要支給額から特定退職金共済積立額を控除した金額を計上しております。

(4) 消費税などの会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

(5) 税効果会計の適用について

税効果会計は適用しておりません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	26,665,349	21,423,400	0	48,088,749
投資有価証券	574,712,000	0	28,069,000	546,643,000
小 計	601,377,349	21,423,400	28,069,000	594,731,749
特定資産				
預金	40,000,000	0	0	40,000,000
小 計	40,000,000	40,000,000	40,000,000	40,000,000
合 計	641,377,349	61,423,400	68,069,000	634,731,749

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	48,088,749	48,088,749	—	—
投資有価証券	546,643,000	546,643,000	—	—
小 計	594,731,749	594,731,749	—	—
特定資産				
預金	40,000,000	—	40,000,000	—
小 計	40,000,000	—	40,000,000	—
合 計	634,731,749	594,731,749	40,000,000	—

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,505,408	4,710,528	794,880
電話加入権	374,920	—	374,920
保証金	80,000	—	80,000
合 計	5,960,328	4,710,528	1,249,800

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	1,000,000	0	1,000,000
合計	1,000,000	0	1,000,000

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	※
(補助金等)						
地場産業総合振興事業	兵庫県	0	2,400,000	2,400,000	0	—
ひょうごファッションイベント出展支援事業	兵庫県	0	5,000,000	5,000,000	0	—
地場産業持続・活性化支援事業	兵庫県	0	5,000,000	5,000,000	0	—
中内力コンベンション振興財団	同左	0	1,000,000	1,000,000	0	—
合計		0	13,400,000	13,400,000	0	—
(負担金)						
ファッション産業振興事業	神戸市	0	7,168,901	7,168,901	0	—
ファッション産業振興事業	神戸商工会議所	0	2,500,000	2,500,000	0	—
合計		0	9,668,901	9,668,901	0	—

※ 貸借対照表上の記載区分

10. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

11. 重要な後発事象

該当事項はありません。

12. その他

(1) リース取引関係（リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース物件）

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

	什器備品	その他	合計
取得価額相当額	5,505,408	—	5,505,408
減価償却累計額相当額	4,710,518	—	4,710,528
期末残高相当額	794,880	—	794,880

② 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	548,640	246,240	794,880

③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位：円)

支払リース料	1,034,748
減価償却費相当額	1,034,748

注) 支払利息相当額については、重要性が乏しいので減価償却費相当額に含めております。

(2) 退職給付関係

① 採用している退職給与制度の概要

当協会は退職給付一時金制度を採用しております。

② 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

退職給付債務	15,246,000
特定退職金共済積立額	5,672,360
(差引)未積立退職給付債務	9,573,640
退職給付引当金残高	9,573,640

② 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

勤務費用	256,495
退職給付費用合計	256,495

附属明細書

2021年度

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」を参照してください。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	9,317,145	256,495	—	—	9,573,640

財産目録

2022年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	146,281	
	普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運転資金として	10,124,563	
		三井住友銀行神戸営業部		4,803,447	
		みなと銀行三宮支店		1,233,018	
	定期預金	三井住友銀行神戸営業部	運転資金として	30,000,000	
	未収金	中内力コンベンション振興財団	補助金	1,000,000	
	前払金	翌事業年度事業にかかる前払金	事務所賃借料	355,740	
流動資産合計				47,663,049	
(固定資産)	基本財産	定期預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	10,000,000
		投資有価証券	第60回利付国債他	運用益を管理運営の財源に供している	546,643,000
		普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	38,088,749
	特定資産	定期預金	みなと銀行三宮支店	運用益を管理運営の財源に供している	40,000,000
	その他固定資産	什器備品	神戸市中央区港島中町・什器一式	管理運営の用に供している	794,880
		電話加入権	電話加入権(8本)	管理運営の用に供している	374,920
		保証金	タイムズ24(株)	管理運営の用に供しているレンタカー支払保証金	80,000
固定資産合計				635,981,549	
資産合計				683,644,598	
(流動負債)	未払金	三井住友銀行他に対する未払額	振込手数料、保守料、分担金等支払	12,074,942	
	預り金	所得税、住民税、社会保険料他	所得税、住民税、健康保険等預り金	105,313	
	仮受金	神戸タータン協議会常設店舗の売上仮受金	神戸タータン協議会支援事業	669,362	
流動負債合計				12,849,617	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支給に備えたもの	9,573,640	
	長期未払金	什器備品に対するもの	リース債務	246,240	
固定負債合計				9,819,880	
負債合計				22,669,497	
正味財産				660,975,101	

監 査 報 告 書

2022年5月30日

公益財団法人神戸ファッション協会
会 長 小 田 俱 義 様

監 事 楡 井 義 丈

監 事 関 口 幸 明

私たち監事は、公益財団法人神戸ファッション協会の2021年4月1日から2022年3月31日までの2021年度における理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（同法第197条において準用する第99条第1項）（並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事および使用人などと意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事などからその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類などを閲覧し、同協会の事務所において業務および財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告および附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などについて監査しました。

2. 監査の結果

（1）事業報告などの監査結果

- ① 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議およびその体制下の理事の職務の執行は相当であると認めます。

（2）計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などの監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などは、当協会の財産および損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

独立監査人の監査報告書

2022年5月24日

公益財団法人神戸ファッション協会
会長 小田 俱 義 殿

田村公認会計士事務所
兵庫県神戸市
公認会計士 田村一美

延崎公認会計士事務所
兵庫県神戸市
公認会計士 延崎弘志

<財務諸表等監査>

監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人神戸ファッション協会の2021年4月1日から2022年3月31日までの事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私たちの財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私たちはその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。財務諸表等の監査における私たちの責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は私たちが監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私たちは、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私たちが報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重

要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人神戸ファッション協会の2022年3月31日現在の事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私たちは、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上